

## 案内

### ..... ペンテコステ (Pentecost 五旬節) .....

6月8日の日曜日は、今年の教会暦ではペンテコステ(五旬節)にあたります。この日は、イエス・キリストの復活の日から50日目(ペンテコステとは、ギリシャ語で50を意味します。)にキリストの弟子たちの上に聖霊が降り、最初の教会が誕生してキリスト教の宣教が始まったことを記念する日です。聖霊降臨日とも呼ばれるこの日の出来事は、使徒言行録第2章に記されています。ペンテコステは、イースター、クリスマスと並ぶキリスト教の三大祝日の一つに数えられています。この日から聖壇のオルター・クロスは赤に変わります。

### 東日本大震災の被災地を覚えての祈祷会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共に祈りください。

6月11日(水)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分～13時5分

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時40分～13時10分

### 青山学院フィリピン訪問プログラム報告会

青山キャンパス

日時 6月9日(月) 12時40分～13時10分

場所 17411教室

相模原キャンパス

日時 6月23日(月) 12時40分～13時10分

場所 ウェスレー・チャペル ラウンジ

### オーストラリア・クリスチャンファミリー・ホームステイ・プログラム 第1回説明会

青山キャンパス

日時 6月17日(火) 12時40分～13時10分

場所 17310教室

相模原キャンパス

日時 6月10日(火) 12時40分～13時10分

場所 B403教室

### 清里サマー・カレッジのお知らせ

日時 8月4日(月)～6日(水) 2泊3日

場所 キープ自然学校(山梨県北杜市高根町清里)

特別講師 北川 正 弥(代々木中部教会牧師、講談師)

参加費 13,000円(往復貸切バス代込)

テーマ 「キーワードは青春!!! 出会い ふれあい 語り合い」

このプログラムは、都会を離れた静かな自然の中で、学生と教員が生活を共にしながら、一つの主題のもとに講演を聞き、聖書・讃美歌に親しみ、討論することを通して、自らの生き方を深く考える青山学院ならではの貴重なプログラムです。

詳細については後程お知らせします。

# 青山学院大学礼拝週報

2014. 6. 9.

No. 10

聖霊降臨週

## 聖書の人々 [40]

### 「ラザロ」 Lazarus

ラザロは、ベタニアのマルタとマリアの兄弟としてヨハネ福音書11章に登場します。ラザロとは「神は助けた」という意味です。

ラザロは病気でした。その病は重いものでしたが、イエスは「この病は死で終わるものではない」とまず宣言されています。しかし、ラザロはイエスがベタニアに着く前に死んでしまいました。イエスはその死に嘆き悲しんでいる人々を見て「心に憤りを覚え」、また涙を流されたと記されています(ヨハネ 11:28-35)。

やがてイエスはラザロが葬られている墓に行き、「ラザロ、出てきなさい」と大声で叫ばれました。するとラザロは「手と足を布で巻かれたままで」出てきたと伝えられています。イエスはラザロを甦らされたのです。そのことを目撃したユダヤ人の多くはイエスを信じました。しかし、同じことを見ていても、イエスのなしたことを宗教的指導者に密告する者もいました。

その後、イエスのみならずラザロも命を狙われることとなりますが、その間、ラザロは一言も話していません。何か言葉や行動でイエスを証する人もいますが、ラザロの場合には、その存在自身が最大の証しでした。



ゲーテンベルクの「四十二行聖書」  
ファクシミリによる復刻版

(宗教センター蔵:相模原キャンパスウェスレー・チャペルに展示中)  
写真は新約聖書マタイによる福音書第1章部分

## 今年度の主題聖句

神から受けた純真と誠実によって

(コリントの信徒への手紙 二 第1章12節)